

平成28年度ホタテガイ採苗情報（第5報）

平成28年5月9日

発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



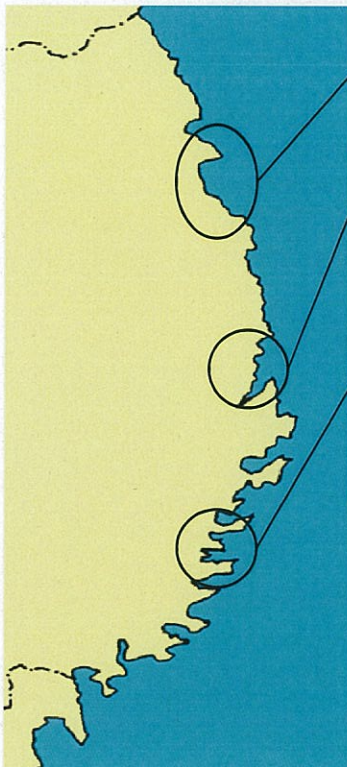
大型ラーバや付着稚貝の数が増加。採苗器投入の時期と予想。

<調査結果の概要>

- 唐丹湾の水深10m層の水温は9.6℃でした。
- 200μm以上の大型ラーバのラーバ数や試験採苗器への稚貝付着数も前回より増えました。
- 他の調査定点でも稚貝の付着数が増えました。
- 採苗器投入の時期に入ったと考えられます。

○宮城県ホタテガイ採苗通報第4報（5月2日）

広田湾、気仙沼湾口部が採苗器の投入時期に入ったと予想。



野田沖 5/2 9.6℃
 0個/m³、11個/m³
 4/19~5/2 23個/袋

浄土ヶ浜 5/6 10.0℃
 4個/m³、8個/m³
 4/28~5/6 181個/袋

平田 5/6 9.6℃
 1個/m³、1個/m³
 4/27~5/6 131個/袋
 唐丹 5/6 9.6℃
 170個/m³、71個/m³
 4/27~5/6 166個/袋

図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m層水温
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

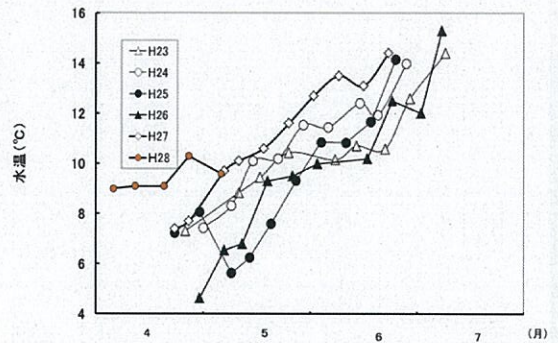


図1 唐丹湾における水深10m層の水温

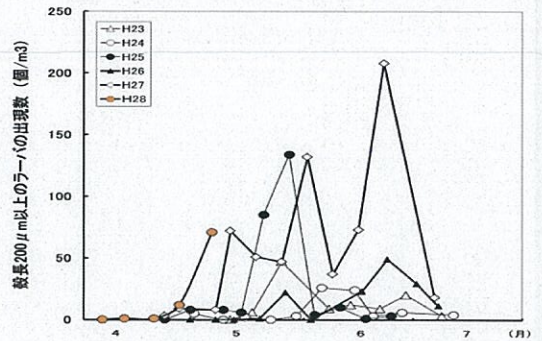


図2 殻長200μm以上の幼生出現数

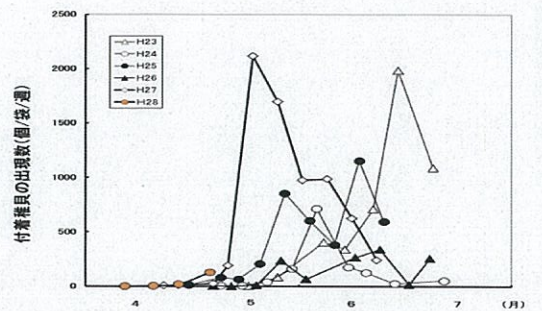


図3 付着稚貝の出現数

次報は、5月13日に発行する予定です。